

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 **速報**

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1531 2026年4月30日発行

局所進行前立腺癌における Estradiol 経皮的パッチ：無作為化非劣性 Phase III 試験

Transdermal Estradiol Patches in Locally Advanced Prostate Cancer

Ruth E. Langley (MRC Clinical Trials Unit at University College London, London/UK),
ほか

N. Engl. J. Med. 394 (16) 1595-1607 / (2026. 4. 23)

黄体形成ホルモン放出ホルモンアゴニストに比べ estradiol 経皮パッチ (Progynova など) では、
女性化乳房の発生率がより高かった。

女性の単純性下部尿路感染に対する 3 種の異なる抗生物質レジメン短期コース (Fosfomycin Trometamol 2 回投与, Nitrofurantoin, Pivmecillinam) および Fosfomycin 単回投与の臨床的および細菌学的有効性：実用的多施設共同並行群間非盲検無作為化 Phase IV 試験 (SCOUT 試験)

Clinical and bacteriological effectiveness of three different short-course antibiotic regimens and single-dose fosfomycin for uncomplicated lower urinary tract infections in women (SCOUT): a pragmatic, multicentre, open-label, randomised clinical trial

Carl Llor (Institute for Primary Health Care Research Jordi Gol i Gurina, Barcelona/Spain),
ほか

Lancet (10539) 1603-1613 / (2026. 4. 25)

重篤な有害事象 4 件のうち、1 件 (pivmecillinam 投与群における腎盂腎炎 1 症例) が治験薬に
関連していた。

「JAPIC Pharma Report 海外医薬情報」速報の発行日に関するお知らせ

次回の発行日は 5月14日 (木) です。

メール配信等は 5月15日 (金) となります。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館/文献複写サービスよりお申込みください。 (<https://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)